PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 02084961 A

(43) Date of publication of application: 26 . 03 . 90

(51) Int. Ci

A61G 7/05 B62B 5/02 B62D 55/075

(21) Application number: 63085225

(22) Date of filing: 08 . 04 . 88

(71) Applicant:

OKAMOTO HIDEJI OKAMOTO

TADAHIRO

(72) inventor:

OKAMOTO HIDEJI

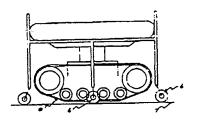
(54) MOBILE BED FOR ESCAPE

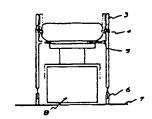
(57) Abstract:

PURPOSE: To attain the safe and speedy escape of a patient and to travel a mobile bed in an abnormal place by providing a mattress, which is deformed in a box shape, and an infinite track.

CONSTITUTION: An elastic body 1 to have extension force in an external side is compressed and built in a mattress 2 and at a normal time, the mattress is pressed by a claw 4 which is supported by a length-wise frame 3. At the time of the escape, when the claw 4 is detached, the mattress 2 is deformed in the box shape and the patient is safely protected and sandwiched by the bed length-wise frame 3 by reducing a breadth-wise frame 5 of a double cylinder. Then, the reduction of a bed area causes the speedy escape to be easy at the time of confusion. When the abnormal place is steps or a channel, etc., a free caster 6 is separated from a grounding surface 7 and an Infinite track 8 falls down and is grounded. Then, the mobile bed is traveled.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japlo





19日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-84961

®Int. Cl. 5 A 61 G 7/05 證別記号 庁内整理番号

母公開 平成 2年(1990) 3月26日

A 61 G 7/05 B 62 B 5/02 B 62 D 55/075

C 7615-3D 6573-3D

7819-4C A 61 G 7/0

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

母発明の名称 避難用移動ペッド

②特 題 昭63-85225

②出 顧 昭63(1988) 4月8日

@発明者 岡本

秀 治

神奈川県横浜市港北区高田町244番 4号

⑪出 顕 人 岡 本

秀 冶

東京都江戸川区松江7丁目13番8号

加出 顧 人 岡 本

忠宏

東京都江戸川区松江7丁目13番8号

98 MR 48

1. 発明の名称

避難用移動ペッド

2. 特許請求の範囲

箱状に変形するマットレスと無限軌道を持つ建 難用移動ペッド。

3. 発明の詳細な説明

本発明は避難用の移動ペッドに関する。

通常のペッドに自在キャスターをつけた移動ペッドは病院等で使用されているが、本発明は緊急時、混乱する周囲状況の中で、患者を安全に、箱状に変形するマットレスにて保護挟持し、ペッドの面積も超少し、階段、舞等の異状地の時は自在キャスターを接地面より難し、無限軌道にて走行する発酵ペッドである。

本発明実施例を図面について説明すると、外側に设伸力を持つ弾発体(1)をマットレス(2)に圧縮内設し、通常時は総枠(3)に支持されている爪(4)で押さえられているが、避難時に爪(4)をはずナと第1 図、第2図、第3図のようにマットレス(2)は箱状 に変形し、二重個の積枠(5)を縮めることによりベッド緩枠(3)で患者は安全に保護挟持され、ベッド面積の縮少は混乱時の迅速な避難を容易にする。 階段、携等の異状地のときは自在キャスター(6)を接地面(7)より難し、無限軌道(6)を下降接地させ第6図、第7図のように走行させる。

病院等で、緊急時に思者をベッドにのせたまま、 外部に避難するとき、患者の安全、避難の迅速さ、 異状地の走行に本発明は効果をあげるものである。 4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明実施例によるマットレスの平面 図。

第2図は同正面図。

第3図は同側面図。

第4回は本発明実施例のベッド正面図。

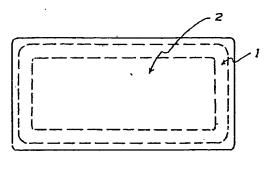
第5回は同傳順図。

第6回は得を走行中。

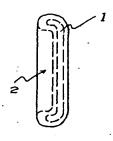
第7回は階段を走行中。

符許出顧人 岡 本 秀 治 他1名

特開平2~84961(2)

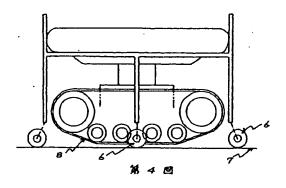


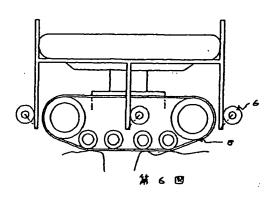
第 / 図

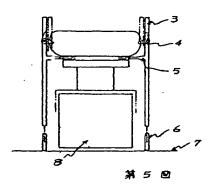


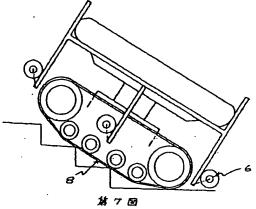
第3回











THIS PAGE BLANK (USPTO)